

京都理化学協会 会員様

「青少年のための科学の祭典」京都大会
実行委員長 村田隆紀（京都教育大学学長）

京都理化学協会（京都府立学校理化学研究会）
会長 井上 清（京都府立西乙訓高等学校校長）

第8回「青少年のための科学の祭典」京都大会出展申込のご案内

21世紀を迎えて今後、自然科学や科学技術、また、地球環境に対する認識の重要性がますます増大していくことが予想されます。「青少年のための科学の祭典」京都大会は、21世紀を担う青少年が実体験を通してその基礎となる自然科学に対する興味と関心を持ち、また、その芽が根づくような環境をつくることを目的としております。

昨年の第7回「科学の祭典」京都大会は日本科学技術振興財団・科学技術館並びに京都市教育委員会の支援と企業その他からのご寄付で開催し、京都市青少年科学センターを会場に、2日間で約5,100人の入場者があり、多大の成果を得ることができました。

さて、今年は11月8～9日に第8回「青少年のための科学の祭典」京都大会を京都市青少年科学センターを会場に、下記の主催および後援の予定で別紙のように開催いたします。また、地球温暖化防止京都会議や、世界水フォーラムの精神を生かして、環境関連のコーナーを設けるなど、京都大会を活気あふれるものにするよう企画していきます。21世紀にふさわしい京都を構築し創造していく青少年を育成する取組にご賛同され、出展等ご協力のほどお願いいたします。

主 催 「青少年のための科学の祭典」京都大会 実行委員会
(共催) (財)日本科学技術振興財団・科学技術館
青少年と科学の会・(社)京都工業会内
日本物理教育学会近畿支部

後援・協力 文部科学省、京都市教育委員会、京エコロジーセンター
京都府教育委員会、近畿各府県教育委員会
京都理科研究会、京都市中学校理科研究会
京都市高等学校理化研究会、京都市立高等学校生物教育研究会
(予定) 京都府小学校教育研究会理科部、京都府中学校教育研究会理科部
京都理化学協会、京都府私立中学高等学校理科研究会、京都府生物教育会
京都地学教育研究会、京都科学機器協会、その他理科関係研究会、学会など

開催要項

- 1 名 称 第8回「青少年のための科学の祭典」京都大会
- 2 会 期 平成15年11月 8日(土) 10:00~16:30
9日(日) 10:00~16:00
- 3 会 場 京都市青少年科学センター 《京都市伏見区深草池ノ内町13》
学習棟1階・2階実験室, 特設ミニステージ
デッキ(タイル貼り屋外広場), 屋外園
- 4 主 催 「青少年のための科学の祭典」京都大会 実行委員会
(共 催) (財)日本科学技術振興財団・科学技術館
青少年と科学の会・(社)京都工業会内
日本物理教育学会近畿支部
- 5 展示内容 (1) 青少年が自然科学や科学技術の原理や不思議を楽しめるような実験・展示・工作
(2) 環境関係のブースを集めたコーナーの設置
- 6 総ブース数 60ブース(予定)
- 7 出展予定者 京都府・市の小・中・高の教員(科学センター含む), 大学教員
近畿及び全国の関係教員, 京都を中心とした企業等
- 8 入 場 料 無料
- 9 後 援 文部科学省, 京都市教育委員会, 京エコロジーセンター, 京都府教育委員会, 近畿各
府県教育委員会, 京都理科学研究会, 京都市中学校理科学研究会, 京都市高等学校理化研
究会, 京都市立高等学校生物教育研究会, 京都府小学校教育研究会理科部, 京都府中
学校教育研究会理科部, 京都理化学協会, 京都府私立中学高等学校理科学研究会, 京都
府生物教育会, 京都地学教育研究会, 京都科学機器協会, その他理科関係研究会,
(予定) 学会, 報道機関など
- 10 そ の 他 ガイドブック(約100頁, 3,000部)を作成し配布する予定

<参考>

この活動は, 子どもゆめ基金(独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター)の助成金の交付を受けて行うものです。

第7回は平成14年11月9日(土), 10日(日)に京都市青少年科学センターで開催し, 参加者は約5,100人でした。

出展申込案内

本年度の大会への出展について、以下をご覧ください。内容を検討してください。出展していただける場合は、出展申込票にご記入の上、返送してください。

1. 展示テーマについて

楽しくて興味深い内容、幅広い分野の実験・工作の出展を期待しています。なお、本年度も環境のコーナーを設ける予定ですので、環境に関連したテーマの出展も希望します。

同じ内容が重なった場合は、調整させていただきます。また、明らかに危険であったり、特別な設備工事が必要な場合はお断りすることがあります。

2. 出展者への謝礼はありません。

3. 展示品の製作や演示実験に要する備品、またはそれに準じる器具の購入予算はありません。借用等の工夫をお願いします。(必要なら借用依頼書を発行します)

4. ブースやステージに関する消耗品について

来場者が持帰れる工作物や展示・演示実験に必要な消耗品代として、ブース代表者に一律1万円を祭典当日にお支払いたします。(不要なブースも大歓迎です。)

必要な消耗品は各自で購入してください。

工作物の準備数量は十分に確保してください。ただし、消耗品代が1万円より大幅に上回るブースは事務局にご相談ください。(必要準備数量がわからない場合は、事務局にお聞きください)

5. 展示・演示場所について

屋内：実験室の実験台(約幅1200×奥行900×高さ760mm)、特設ミニステージ
(規格以外の大きさの展示台が、必要な場合は事務局と相談してください)

屋外：デッキ(タイル貼り屋外広場)、屋外圍

6. 中学・高校のクラブ活動としての参加も歓迎いたします。

7. 出展テーマの検討と出展者の決定は、第2回実行委員会(7月 日)で行います。

8. 出展決定しましたら、執筆要項をお送りしますので、出展内容を説明するガイドブックの原稿(B5版、1頁)を夏休み中に執筆し、ご提出ください。

9. 出展者の説明会を10月31日(金)午後6時から科学センターで行いますので、ご出席ください。その際、出展内容と会場構成を考慮して行なったブース割り当て、会場の下見などができます。

・締切日：6月30日(月)必着

・返送先：京都市青少年科学センター 指導課 杉原和男、八木陸郎

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13 (Tel. 075-642-1601)

(Fax. 075-642-1605)

出展申込票

提出期限：平成15年6月30日（月）厳守

1. 出展者

代表者名	勤務先：	
	勤務先代表者名(役職)：	
自宅住所(〒)	Tel.	Fax.
E-mail		
勤務先住所(〒)	Tel.	Fax.
E-mail		

連絡先(自宅/勤務先)連絡方法(FAX/E-mail/郵便)都合のよい方法に○をして下さい

2. 出展内容

タイトル	(お願い：内容がよくわかるタイトルを考えてください/文学的表現は避ける)	
内容		
分野と対象	物・化・生・地・工作(その他)	(幼~)小低・小高・中・高(~一般)
展示場所	実験ブース・ミニステージ・工作ブース・(その他)	
電気	使用する(電力 W/ 口) ・ 使用しない	
水	頻繁に使用(流しが必要) ・ たまに使用 ・ 使用しない	
火気	使用する ・ 使用しない ガス(都市ガス・携帯ガスコンロ) ・ (その他)	
危険物	使用する ・ 使用しない 毒物・劇物・引火性薬品・その他 具体的名前()	
消耗品代	(必要・不必要) (来場者の持帰り工作や展示・演習実験の消耗品代として1ブース1万円支給。)	